

B (1) 平成28年(2016年)6月17日 金曜日



全国大会や北信越大会への意気込みを語る南木曾ジュニアバドミントンクラブの選手たち

# バドミントンで全国出場

高校総体や小学生大会 ジュニアクラブの女子

## 南木曾

南木曾町の「南木曾ジュニアバドミントンクラブ」に所属する蘇南高校や南木曾小学校の女子選手が、全国大会や北信越大会に出場する。15日、町役場に向

井裕明町長を表敬訪問し、意気込みを語った。南木曾小5年の青木桜子さん(11)は、8月15日に埼玉県で開催する第17回全国小学生選抜ABCバドミントン大会のAクラス(5

・6年)女子シングルスに出場する。5月中旬の県大会で優勝し、3年連続の全国出場を決めた。粘り強さが持ち味で「6年生とも対戦するが、一つでも多く勝ちたい」と張り切る。

蘇南高バドミントン部の下嶋ほのかさん(18)は3年、南木曾中出と、津野琴音さん(16)は2年、下伊那郡松川町出身は、8月8日に岡山市で開催する全国高校総体(インターハイ)女子ダブル

スに出場する。5月末に県高校総体で準優勝して全国切符を手にした。下嶋さんは強力なスマッシュが武器の攻撃型で、後衛で本領を発揮する。津野さんは前衛を得意とし、息の合ったプレーで勝機を見いだす。下嶋さんはこれまで対戦した相手のために、一つでも多く勝つ、津野さんは「練習の成果を発揮したい。感謝の気持ちを持ち、試合に臨みたい」と話した。

「練習の成果を発揮したい。感謝の気持ちを持ち、試合に臨みたい」と話した。

と話した。

県総体では女子学校対抗でも準優勝し、6月17～19日に富山県で開催される北信越大会に出場する。蘇南高のインターハイ、北信越出場は5年連続だが、女子選手としてはいずれも6年ぶり。向井町長は「強豪と対戦するかもしれないが、頑張り」と激励した。この日は蘇南高の男子選手2人も訪れ、県総体での上位入賞を報告した。

(細野はるか)